

札幌商工会議所 定期景気調査（4月）の結果について ～中小企業の価格転嫁を後押しすべく、「価格交渉お役立ちガイド」を公開します～

札幌商工会議所では、会員企業を対象に毎月各業界の業況等を調査し、景況把握に活用しております。

この度、2026年4月分調査を取りまとめ、標記対応を行いますので、報道・記事掲載についてご協力をお願いいたします。

<調査概要>

○調査内容：【景況調査（毎月）】 ①4月の業況と先行き見通し
【付帯調査】 ②価格転嫁の動向と希望する支援策について
※日本商工会議所 LOBO 調査と同様

○調査期間：2026年4月7日（火）～4月22日（水）

○調査対象：札幌商工会議所会員企業のうち764社

○有効回答数：284社

○調査結果概要：

①4月の業況と先行き見通し：全産業合計の業況DIは▲14.1と、前月から4.3ポイント悪化。先行き見通しDIは▲26.8と悪化の見込み。

②価格転嫁の動向と希望する支援策について、コスト増加分を4割以上価格転嫁できた企業は57.2%で、前回調査から7.1ポイント減少した。

価格協議を行うにあたり希望する支援策は「価格協議の必要性について発注側企業への周知・啓発」や「合理的な根拠で協議を行うための、原材料・人件費等の価格推移・増減を示した資料作成ツールの提供」を希望する声が多かった。

※調査結果詳細は別添資料をご参照ください。

こうした結果を受けて…

価格交渉に役立つツールをまとめた

「価格交渉お役立ちガイド」を公開しました。

交渉を成功に導くための、合理的な根拠資料作成に役立つツールや、
原材料・人件費等の価格推移・増減を示した資料作成ツールについてまとめています。

https://www.sapporo-cci.or.jp/web/news/details/post_119.html

中小企業・小規模事業者の

価格交渉 お役立ちガイド



日本商工会議所 LOBO 調査 <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>

日本商工会議所では、各地商工会議所のネットワークを活用し、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景況感覚」や「直面する経営課題」（採用、設備投資、賃金動向等）を全国ベースで毎月調査する「商工会議所 LOBO 調査」を実施し、その結果を集計・公表しています。

※LOBOとは「CCI (CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY) –QUICK SURVEY SYSTEM OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK」(商工会議所早期景気観測) からとった略称。



<本件担当>

札幌商工会議所 企画広報部 企画課

TEL：011-231-1360 E-mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp